ランランひろば

問放課後子ども対策課放課後子ども事業係
（☎5722－9029、FAX5722－9328）

これまで区立小学校で実施してきたランドセルひろばは、活動場所が校庭のみであったため、雨などの悪天候時には中止になる課題がありました。ランランひろばでは、活動場所を屋内にも広げ、放課後の子どもの居場所を充実させます。

ランランひろばとは

放課後や夏休みに、一時的に使われていない小学校の校庭や体育館、特別教室などを活用し、専任の運営職員の見守りの中で子どもが過ごすことができる場所です。

平成31年４月から２年間、東根小学校と中根小学校でモデル事業を行ってきました。

令和３年４月から、放課後子ども総合プラン推進計画に基づき、順次開始します。

ポイントは

- **体育館など遊べる場所が増えます**
  体育館や特別活動室（多目的室・パソコン室）なども利用できます。
- **実施日時が増えます**
  下校時から17：00まで（11～２月は16：30まで）。夏休みは９：00～17：00で利用できます（一部例外あり）。
- **在校生は誰でも利用できます**
  対象は実施する小学校の在校生です。事前の利用登録が必要です。
- **利用料は無料**
  任意で保険に加入することができます（年額500円）。

すでにスタートしている２校の子どもたちに聞きました

＼＼ランランひろばで、こんなことができるよ／／

東根小学校

ランドセルひろばだった頃から、利用してるよ。今まで、校庭でサッカーをしていたけど、室内も使えるようになって遊び方が増えたよ

体育館では、ドッジボールなどのほかにも、勉強したり、読書ができたりして、遊び方は自由に選べるよ

普段は、校庭で友達と一輪車をするのが大好き。雨が降った日も、体育館で塗り絵やあやとりができるので楽しいよ

中根小学校

友達と勉強できるのはいいな。そのあと外で校庭の遊具を使って遊ぶよ

先生（専任職員）が大好きです。夏休みは、先生が企画してくれた工作遊びなどがとても楽しみ

コロナで遊べることが減ったけど、校庭は思いっきりサッカーができて楽しい

新しくランランひろばがスタートする駒場小学校の子どもたちの声

遊び方が増えることで、利用する友達が増えたら、もっと遊べて楽しみなことが多いな

校庭ではできなかった、トランプなどの遊びができるようになるのはとても楽しみ

今まで夏休みは、外が暑くてランドセルひろばは中止だったけど、これからは部屋で遊べるからうれしいな

３年度は８校で実施します

- **実施校**
  八雲小学校、烏森小学校、駒場小学校、不動小学校、東根小学校、中根小学校、宮前小学校、下目黒小学校

目黒区長
青木英二

区立小学校における安全・安心な放課後の居場所づくり

子どもの数の増加や子育て家庭の生活状況の変化に伴い、本区では学童保育クラブ入所希望者数が年々増加しています。区内の学童保育クラブ利用者の需要数は７年頃にピークが見込まれており、学童保育クラブの整備を含めた児童の新たな放課後の居場所づくりが喫緊の課題となっています。

課題に対応するため、今年３月、児童が放課後に小学校から移動することなく安全・安心に過ごし、また多様な体験・活動を行うことができる居場所づくりを進める、放課後子ども総合プラン推進計画を策定しました。放課後子ども総合プランは、ランランひろば、学童保育クラブ、地域のかたの指導のもと茶道や料理などが体験できる子ども教室の各事業が連携しながら実施しています。

ランランひろばは、雨の日のほか、夏でも空調の効いた屋内施設を活用することで、これまでより安定した活動が可能となります。小学校内学童保育クラブを運営する事業者に委託し、運営職員が企画する運動やゲーム、工作などのプログラムに参加したり、宿題や読書などをして過ごしたりすることもできるようになります。また、小学校内学童保育クラブに在籍する子どもも、ランランひろばで一緒にプログラムに参加することができます。

４月から、すでに小学校内学童保育クラブがある８つの小学校で、ランランひろばを開設しました。今後も計画に基づき、開設可能な小学校から順次小学校内学童保育クラブやランランひろばの整備を進めていきます。また、感染症対策を講じるなど、すべての子どもの安全・安心を確保し、放課後の居場所づくりを各小学校に広げていくようチャレンジしてまいります。